

健康・安全に留意して 明るく元気な 令和3年度に！

～郷土あさくちを愛し 心豊かに たくましく 未来を拓く 人づくり～

ギガスクール元年の 幕開け

皆様には、新年度を迎え、職場や地域、各種団体におかれましても、新体制になり、新たな気持ちで張り切っておられることでしょう。

浅口市の学校・園においても、教育目標である「郷土あさくちを愛し、心豊かに たくましく 未来を拓く人づくり」を主軸に、それぞれの学校・園の経営方針のもと、方向性を一つに、子どもたちはもちろん、保護者や地域の方からの信頼を得て、学校・園運営がなされることを期待しています。

新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中での、制約の多い教育活動になると思いますが、子どもたちにとって、「どの子どもも居場所のある安全・安心な学校・園」になりますよう、よろしくお願いたします。

さて、今、社会は大きく変化しています。学校も今年度は、ギガ「GIGA」スクール元年となります。これからの子どもたちは「トライ and エラー and トライ」、失敗しても「諦めない」ことが重要です。

保護者の皆様も、先生方も、子どもたちと一緒に果敢にトライし、学び続けましょう。

私たち教育委員会も、「全ては、子どもたちのために」、全力で先生方をサポートします。

時間と健康は有限であることを肝に銘じ、明るく元気を一年にしまいらましよう。



浅口市教育委員会

教育長 中野留美

PTA総会で 「小中一貫教育」を説明

浅口市教育委員会では、小・中学校の『一貫教育』について、多くの皆さんに、理解していただきたいと考え、各学校のPTA総会の前に、短時間ですが担当者から説明させていただいております。

4月16日(金)には、金光吉備小・金光竹小学校、21日(水)には六条院小学校を訪問し、保護者の皆さんに2種類のパンフレット【『創る 未来の学校』(市のHPにも掲載)と、『浅口市のコミュニティ・スクール』】を配って説明しました。

浅口市では、3中学校区とも、義務教育9年間の指導計画を整備し、小・中学校の教職員の連携を図りながら、小中一貫教育を推進していきます。



六条院小学校 PTA 総会での説明[R3.4.21(水)]

小学校の外国語指導は 専科教員が 担当します！

市内の小学校外国語活動の専科担当である3人の教員(金光小学校の雨田典子先生、鴨方東小学校の大田純也先生、六条院小学校の荒川真衣先生[本務校：川面小学校])と、学校教育課の小林英語教育指導員が、指導計画や諸課題について、話し合いました。

今年度は、この3名が、市内の7小学校でALTとチームを組んで、中・高学年の外国語を指導します。そして、中学校の外国語担当とも連携して、9年間を見通したカリキュラムにそって、外国語活動や英語教育の推進に取り組んでいきます。



金光小学校の
雨田先生と小林指導員
[R3.4.19(月)]



六条院小学校の荒川先生と
小林指導員[R3.4.20(火)]



鴨方東小学校の大田先生と
小林指導員[R3.4.12(月)]